

経済平常化「役割大きく」

群馬労務改善協議会が総会

あいさつする江畑会長



群馬労務改善協議会（江畑晴彦会長）の定時総会が9日、高崎市内の結婚式場で開かれ、会員企業の約50人が収支報告などの議案を審議した。

江畑会長は冒頭「マスク着用が個人の自由になり、新型コロナで制限されていた生活から自由が戻る。経済活動が大事な世の中において、協議会の役割は再び大きなものになると思う」とあいさつ。その後、本年度の収支報告や新年度予算案、役員改選など5議案を承認した。

同協議会は従業員と経営者の労働福祉を目的に県内約250社で構成。総会后、お笑いコンビ「アンカンミンカン」の富所哲平さんがSDGs（持続可能な開発目標）について講演した。

（水村希英）